

## 平成30(2018)年度栃木県学校給食優良学校等表彰について

このことについて、過日実施いたしました審査会の結果、下記のとおり被表彰校等を決定いたしました。

この表彰は、学校給食実施上、優れた成果をあげてきた学校及び学校給食共同調理場並びに学校給食に特に功労のあった個人及び団体等を、栃木県教育委員会教育長が表彰するものです。

なお、表彰式は12月17日（月）に開催する第13回栃木県健康教育研究大会の中で執り行います。

## 記

## 1 栃木市大平学校給食センター

## 【功績概要】

各受配校の実態に合った食に関する指導ができるよう全体計画等の見直しを図りながら、給食を教科等に生きた教材として活用できるようにするとともに、全ての受配校で学級担任等が間違いなく食物アレルギーに対応できるよう、献立表を工夫している。

また、施設見学ができる設備も充実しており、児童生徒の学習の一環としての施設見学だけでなく地域の方に対する施設見学や講話と給食試食会を開催するなど、地域連携にも貢献している。

## 2 桑川 純子 氏（宇都宮市立横川東小学校 栄養教諭）

## 【功績概要】

安全安心でおいしい給食の提供を通して、給食の時間にバランスよく栄養をとることの大切さを指導するとともに、自作教材を活用しながら各教科等の食に関する授業に積極的に参画している。

前任校が「栃木県学校給食優良学校等表彰」「学校給食関係文部科学大臣表彰」を受賞した際、給食の運営や食育の推進に貢献した。

## 3 菊地 敦子 氏（上三川町立上三川小学校 栄養教諭）

## 【功績概要】

上三川町学校給食センターに勤務し、地産地消の推進や季節や行事に合わせた献立作成など、町全体の学校給食と食育の充実向上に尽力している。

また、栃木県学校栄養士会会長、全国学校栄養士会協議会自主研修における栃木県代表授業発表者、全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会における分科会発表者を務める等、本県食育の充実発展のために活躍している。

## 4 塩野目 かほる 氏（茂木町立茂木小学校 栄養教諭）

## 【功績概要】

県教委主催「学校給食を活用した食育推進事業」「地場産物を活用した学校給食推進モデル事業」における検討委員会等の委員を務め、栃木県の学校給食の発展に貢献した。

また、茂木町学校給食センターに勤務し、受配校の全ての学級において食育指導を行い児童生徒に食事や栄養の大切さを指導するとともに、食物アレルギーのある児童生徒に対して、保護者と話し合いながら詳細な献立表を作成し安全性の確保に努めている。

## 5 青木 八末子 氏（小山市立小山第三中学校 栄養教諭）

## 【功績概要】

大規模の単独調理場であるが、きめ細かな調理指導や衛生指導により、食物アレルギー対応を含め、安全で美味しい給食の提供を常に心がけている。

食に関する指導を充実させるため、教職員と協力し意欲的に食育指導を行うとともに、給食時には可能な限り教室を訪問し、生徒とのふれあいを大切にしながら手作りの教材等を活用した食育指導を行い、会食をするなど交流を深めている。